

V A線ストリッパー

P-956

WIRE STRIPPER

エコ電線にも
対応

の字曲げ用
先端プライヤー

VVFケーブル外装ストリップ
芯線被覆ストリップ
1.6mm × 2
2.0mm × 2
2本同時ストリップ

ケーブルの
カット

エラストマー
グリップ

ストリップ
スケール



グリップ内側にネームホルダーを備えています。

ご使用上の注意

△警告

1. 電気が流れている個所には使用しないでください。
2. 作業時は安全メガネを着用してください。

△注意

仕様・適応サイズ以外に使用しないでください。

長くお使いいただくために

摺動部には定期的に注油してください。摩耗・ガタを防ぎます。

ご使用方法

【P-956 V A線ストリッパー】

芯線被覆ストリップ・ケーブル外装ストリップ・ケーブルの切断・の字曲げ加工ができます。

P-956を使えば、電工ナイフやペンチを何度も持ち変えることなく、作業を行うことができます。また、裏面には見やすいストリップスケールがついていますので、素早く正確に採寸することができます。

12mmのスケール

差込コネクタ、引掛シーリング、スイッチやコンセントの結線で芯線被覆を剥く際に用います。器具のメーカーによって必要な剥き長さが異なりますので、目安としてください。

ストリップスケール

100mmまでのスケールを表示しています。ストリップ時の目安としてください。

100mm以上のストリップは布尺を使用してください。

なお、P-956の全長は200mmですので活用してください。

ケーブル外装ストリップ

VVF 1.6mm × 2芯と× 3芯、2.0mm × 2芯までのケーブル外装がストリップできます。

ストリップ時は、いっばいに握った後、図のように電線を中心にわずかに回転させます。被覆が緩むのを感じたらハンドルを若干緩め、電線を持った手の親指で工具を押すようにしてまっすぐ引いてください。

ケーブル外装に刃先を切り込んだままはぎ取ろうとすると、芯線被覆を傷つけてしまいますので、握り込んだ後はハンドルを緩めてから、はぎ取るようにします。

芯線被覆ストリップ

VVF 1.6mm、2.0mm 芯線被覆の2本同時ストリップができます。

3本の場合は2本、1本の2回に分けてストリップしてください。

ケーブル外装ストリップと同様に、いっばいに握った後、少しハンドルを緩めてから、電線を持った手の親指で工具を押すようにしてまっすぐ引いてください。

芯線被覆ストリップでは欠陥となるような傷はまずつきませんが、刃を長持ちさせるためにも、ハンドルを緩めてからはぎ取るようにしてください。

ケーブルの切断

VVF 2.0mm × 3芯までのケーブルが切断できます。

切断する際は、ケーブルを刃の奥に押しつけるようにしてください。

ペンチで切断するより、軽い力でよりきれいに切断できます。

VVF線以外の線(バインド線など)は刃を傷めますので絶対に切らないでください。

先端プライヤーによる銅線の「の」字曲げ

先端のプライヤーを使用すれば、銅線の「の」字曲げ加工をすることができます。

1 ケーブル外装をストリップします。
(ランプレセプタクルの場合...約40mm 露出型コンセントの場合...約30mm)

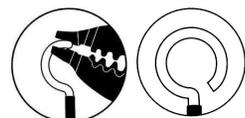
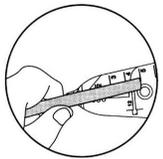
2 芯線被覆を約20mmストリップします。

3 被覆の端から3mmのところを90°の「く」の字に曲げます。

4 先端部をつかみ直し、輪を作ります(図参照)。

1回でできないときは、2回にわけて行います。

きれいにできるようになるまで、繰り返し練習しましょう。



ワンポイントアドバイス

P-956には最初から表示しているスケール以外に寸法がいろいろなところに隠れています。たとえば全長は200mmです。練習時に自分に合ったサイズをP-956の上で見つけておくと便利です。